

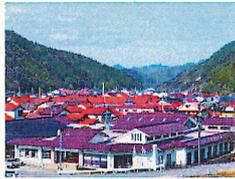
健康経営推進で健康長寿日本へ

しまね健康づくりキャンペーン2018

社会福祉法人つわの福祉会

●従業員の健康に対する取り組み

- ・安全衛生委員会の発案で「リフレッシュ健康促進チェックシート」を策定し、職員個々で毎月の目標値を掲げ、継続的な運用により自主的な健康管理に努めている(ウォーキング、ストレッチ体操、軽運動)
- ・部署別に始業前のラジオ体操実施
- ・健診受診率100%
- ・35歳以上の生活習慣病予防検診を実施
- ・健診後の精密検査等に該当した職員への受診奨励
- ・建物内および法人所有車両内の全面禁煙
- ・インフルエンザの予防接種の実施(全額事業所負担)
- ・メンタルヘルズ研修や健康づくりセミナーへの積極的な参加



所在地 鹿足郡津和野町後田口126
業種/介護保険サービス業
設立年月日/平成8年4月1日
従業員数/52人

●企業経営者の思い

社会福祉法人つわの福祉会では、介護保険サービス事業を通じて、地域福祉の一翼を担っています。また、経営理念として「基本的な人権の遵守」「豊かな人間環境の創造」「継続的な安定経営」を掲げ、根底にはご利用者の心身安全とともに介護事業への安寧という願いが込められています。

さらには、「豊かな人間環境の創造」のために職員として何が出来るのかを考えたとき、現場の実情は介護職員のうち若年層の定着率が極めて低く、弊法人では職員の平均年齢が50歳を超過している実態となっています。60歳以上の高齢者継続雇用制度も活用するなか、健全経営の基本には職員の健康づくりについても、さらに大切にしなければなりません。

また、健康診断への受け止め方は、生活習慣病などの早期発見から予防重視へと変化してきている時局にあって、他人ごととせずに運動と食事の見直しや禁煙など、健康リスクについて自らの生活習慣の改善活動について、さらに実践していくべきものと捉えています。



始業前のラジオ体操

ご利用者にとって豊かな人間環境はハート面に限らず、職員の方で見出し、供与することが大切であると考えます。「元気の源を自らが作り上げよう」というフレーズで、安全衛生委員会を中心に健康づくりに取り組んでいます。

石見交通株式会社

●従業員の健康に対する取り組み

- ・健診受診率100%
- ・産業医による個別健康相談と定期健康講演
- ・施設内全面禁煙と禁煙講習会等での禁煙活動の展開(治療費も一部補助)
- ・毎日、始業時のラジオ体操の実施
- ・萩/石見空港マラソン大会、100kmウォーク等への参加呼びかけ&費用全額補助
- ・インフルエンザ予防接種一部補助



所在地 益田市寺町2-63
業種/乗合バス事業 他
設立年月日/昭和19年2月3日
従業員数/194人

●企業経営者の思い

健康経営を会社経営の柱の一つに掲げ、社員の健康づくりに取り組んでいます。これにより、第一に会社の経営基盤を整え、ひいては健康保険料の削減にもなり、国や地域に貢献することに繋がります。まだ取り組み始めたばかりですが、弊社の中で点数の悪いメタバや禁煙活動を中心に、産業医とも連携し様々な施策を展開しながら社員の健康増進を進めていきます。



朝のラジオ体操

社員の健康と企業の未来を考える

ヘルス・マネジメント認定制度 検索

しまね健康づくりキャンペーンWebサイト <http://www.sanin-chuo.co.jp/kenko/>

- 主催/山陰中央新報社、全国健康保険協会島根支部 特別協賛/アクサ生命保険
- 後援/島根県、島根県商工会議所連合会、島根県商工会連合会、島根県中小企業団体中央会、島根県経済同友会
- 一般社団法人島根県経営者協会、島根県医師会、一般社団法人島根県医師会
- 一般社団法人島根県薬剤師会、一般社団法人島根県社会保険協会、島根県社会保険労務士会、島根労働局

企画制作/山陰中央新報社営業局

健康経営とは

健康経営とは、従業員を企業における「資産」と捉え、健康の維持・増進を将来的に企業の収益性を高める積極的な投資であるとの考えのもと、従業員の健康管理を経営的な視点から戦略的に取り組むこと、従業員の活力向上や生産性向上等の組織活性化をもたらす、結果的に業績向上などに繋がると期待される。また、国民の生活の質の向上や国民医療費の適正化など、社会課題の解決に貢献するものと考えられている。

●背景

- ・少子高齢化による労働人口減少
- ・生活習慣病の増加等による医療費の増大
- ・メンタルヘルズ不調者の増加
- ・外部環境の変化に伴う経営合理化の必要性増大

健康経営

●企業にとってのメリット

- 生産性向上……………○モチベーション向上 ○欠勤率低下 ○業務効率向上
- 負担軽減……………○疾病手当の支払い減少 ○健康保険料負担の抑制
- ブランディング……………○企業ブランド価値の向上 ○対内的・対外的イメージ向上
- リスクマネジメント……………○事故・不祥事の予防 ○労災発生予防

※参考資料:東京経済大学健康経営研究所

従業員の健康増進 企業価値も向上

株式会社 真幸土木

●従業員の健康に対する取り組み

- ・健診受診率100%
- ・35歳以上全員が生活習慣病予防健診を受診
- ・健康経営セミナー、働き盛り健康づくり研修会、禁煙支援研修会、健康管理研修会等に参加
- ・松江市民レックタに参加、ボウリング大会、社員旅行、懇親会を開催
- ・現場においてラジオ体操を実施
- ・積極的な禁煙対策(禁煙者への手当支給、禁煙外来治療の全額助成等)を行っている
- ・敷地内全面禁煙、勤務時間内禁煙
- ・ストレスチェックを実施
- ・インフルエンザ予防接種の実施



所在地 松江市古志原6-15-41
会社概要 業種/建設業(土木工事業 他)
設立年月日/昭和51年10月27日
従業員数/27人

●企業経営者の思い



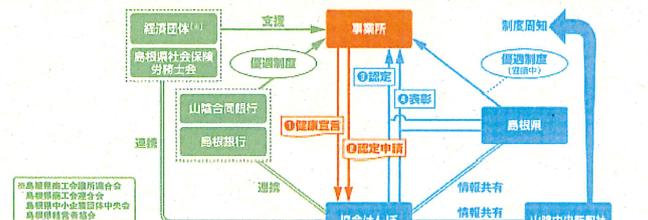
市民レックタ

弊社は「街づくり、人づくり、幸福づくり」をモットーにしています。社員を会社の財産と考え、社員満足向上に努めています。特に社員の健康は、家族、会社にとっても重要であり、健康づくりを将来への投資と考えて健康経営を推進しています。

2002年から健康づくりに取り組み、特にタバコ対策に力を入れてきました。禁煙チャレンジ、禁煙外来治療費助成、禁煙者に健康手当支給、敷地内全面禁煙、勤務時間内禁煙などを実施してきました。その結果、禁煙率は16年前の70%から現在は4%に減少しました。

社員のコミュニケーションも重要と考え、懇親会、社員旅行、レクリエーションなどを行っています。健康で、仲良くストレスが少なく、長く働きたい、働ける会社を目指しています。

「ヘルス・マネジメント認定制度」のスキーム図



①健康宣言 従業員の健康づくりへの支援等を継続的かつ積極的かつ積極的に取り組む旨の「健康宣言エントリーシート」を提出していただく、「健康宣言宣言書」が交付されます。

②認定申請 エントリーシートが完了すると協会けんぽから「認定基準チェックシート(認定申請書)」が届きます。御社の健康経営の取り組み状況を確認していただき、認定基準のクリアが見込める場合には、当該チェックシートを協会けんぽに提出して頂きます。

③認定書 健康チェックシート(認定申請書)はホームページからダウンロードできます。

認定事業所は、山陰合同銀行及び島根銀行からの貸付金利の優遇措置(事業所・従業員)を受けることができます。(健康宣言時にも一部適用があります)

貸付金利の優遇のほか、島根県からの優遇措置についても現在、協賛中です。

※貸付金利優遇の申請書等別途あります。詳しくは、各金融機関のホームページをご覧ください。

※「健康経営」はNPO法人健康経営研究会の登録商標です